

進路指導部だより



道しるべ

天王みどり学園 進路指導部

第179号

令和6年3月6日発行



次の「道しるべ」に向けて

教頭 高橋省子

毎年この時期になると、高等部3年生の進路状況が話題になります。在校生の皆さんも、保護者の皆さんも、高等部卒業生がどんな企業や事業所に進んでいくのか、気になることと思います。先輩方の進路状況を見て、自分自身やお子さんの進路についての参考にする場合もあると思います。

しかし、一番大切なことは、進路決定に至るまでの過程であると思います。高等部になると、現場実習を重ね、作業内容や条件、職場環境などのマッチングを図っていきます。しかし、職場でまず必要な「元気に挨拶、返事をする」「自分のことは自分ですること」「身だしなみを整えること」などは、小学部から日常生活の指導で学習していることです。「自分の仕事（係）に最後まで取り組むこと」「できたら報告すること」「分からないことは相談すること」は小学部の生活単元学習や中学部の作業学習などで取り組んでいることです。このような小学部（小学校）からの一つ一つの積み重ねが、進路に結び付いています。

「働く」＝「お金」と考えることが多いと思いますが、それだけでは仕事は長続きしないと、私は思います。「誰かの役に立ってうれしい」「ありがとうと言われてうれしい」「できなかったことができるようになってうれしい」などなど・・・このたくさんの「うれしい」があるから、仕事を続けていけるのではないのでしょうか。この「うれしい」は学校での学習はもちろん、家庭でもたくさん得ることができるはずです。このように気持ちを育てていくことも、進路へと結び付けていくのです。

もうすぐ通知表をお渡しします。今年度はどんな目標にどんな評価がされていたでしょうか。これらすべてが来年度への「道しるべ」となります。在校生はそれぞれの進路に向けて、高等部3年生は卒業後の生活に向けて、次の「道しるべ」を見つける必要があります。そのために、生徒本人との面談、保護者との面談などがあります。本人や保護者の皆さんの気持ちを聞きながら、一緒に次の「道しるべ」を考えていきますので、何でもご相談ください。高等部卒業後も近況報告をかねて、学校に連絡をいただけると嬉しいです。

皆さんは、この後どんな「道しるべ」を見付けていくのでしょうか。





令和5年度高等部3年生の進路決定状況

就職（一般就労）＜働き方：入社時の勤務時間と作業内容など＞

○自動車部品製造業【1名】

- ・オペレーター＜正社員＞自動車部品加工作業



○小売業【2名】

- ・小売店青果部門＜週30時間、試用期間2か月＞青果袋詰め、値付け、陳列等
- ・日配部門＜週30時間、試用期間3か月＞飲料等の補充、陳列、店内清掃等



○建物サービス業【1名】

- ・ビルメンテナンス＜週35時間、試用期間6か月＞モップ等での床清掃、ガラス清掃等

福祉サービス利用【日中活動に関する利用サービスを掲載】

○就労継続支援A型【0名】

○就労移行支援【1名】

ジョブサポいずみ

○就労継続支援B型【5名】

農福連携サポートつくし、テラシア、コバトのコトバ
就労支援センターこまち、にじいろのカルテ



○生活介護【12名】（うち1名は入所施設を利用）

潟上天王つくし苑（3）、きらっと（2）、中野つくし苑、心身障害者コロニー
潟上ひまわりの里、弁天つくし苑、大潟つくし苑、二田つくし苑、第二聖和



第20期生 同窓会入会式

3月4日（月）に同窓会入会式が行われました。同窓会会長から事前にメッセージ映像をいただいていた、大型ディスプレイで紹介されました。

同窓会の活動の主役は同窓会員一人一人です。みんなで意見を出し合って、同窓会での活動が卒業後の生活の中で楽しく、有意義な活動の場の一つになればと考えております。

